

卒業認定（ディプロマポリシー）について

九州医学技術専門学校は、教育目標に定める人材を育成するため、所定の期間在学し、所属学科において定める専門分野に関する知識・技能並びに教養を身につけ、所定の単位を修得し、学校（学科）規程に定める試験に合格した学生は卒業が認定されます。

～臨床検査科～

卒業について

- 1) 卒業認定試験を受験する者は、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の102単位を修得しておかなければならない。
- 2) 所定の102単位を修得したものを卒業とする。
- 3) 原則として卒業認定試験の第1回、第2回、第3回の平均点が120.0点以上の者を合格とする。
- 4) 卒業判定会において、卒業と卒業認定試験再試験受験者が決定する。

～医療秘書科～

卒業について

- 1) 所定の履修時間（単位）を終了したものを卒業とする。